



2020年6月26日

株式会社野村総合研究所

運用基盤クラウドサービス mPLAT が Google Cloud™ に対応

～マルチクラウドの統合管理で企業の DX を推進～

株式会社野村総合研究所（以下「NRI」）は、情報システムの運用に必要な機能をクラウド型で提供するサービス「mPLAT(エムプラット)」において、Google Cloud™のクラウドサービス群 Google Cloud Platform™（以下、GCP™）と連携するための機能をこのほど実装しました。

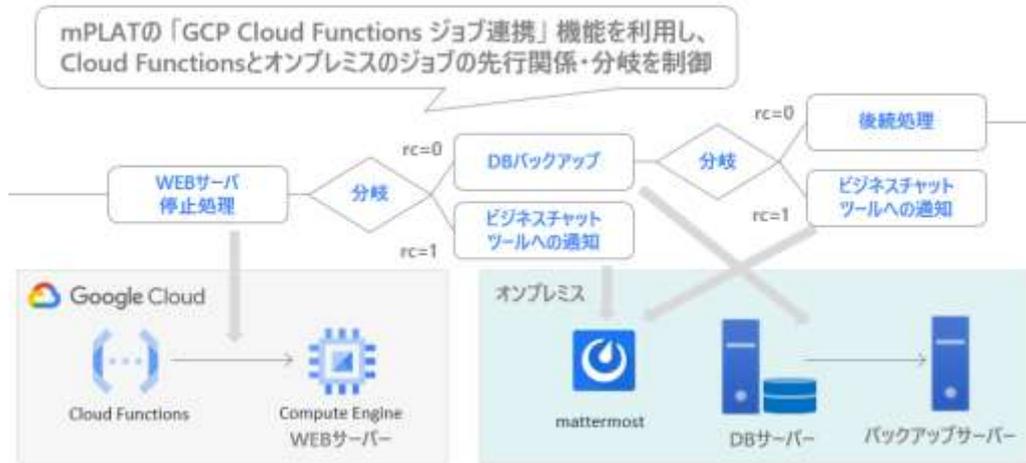
NRI は 2017 年に GCP の Service パートナー認定を取得して以来、2019 年 4 月にマーケティング分析スペシャライゼーション、2019 年 7 月にインフラストラクチャ スペシャライゼーションと各種認定を取得し、幅広い分野で GCP を活用してきました。

NRI が従来から開発・提供している mPLAT において、この度 GCP 環境のジョブ管理、キャパシティ管理、IT サービス管理などの機能を実装しました。mPLAT が GCP 連携機能を備えたことにより、GCP の Cloud Functions とオンプレミスのジョブを一元管理し、統合運用を実現します (図 1)。

お客様は、GCP を活用するにあたって新たに運用環境を構築することなく、mPLAT にリモートアクセスするだけで、GCP に最適な運用環境を利用することができます(図 2)。

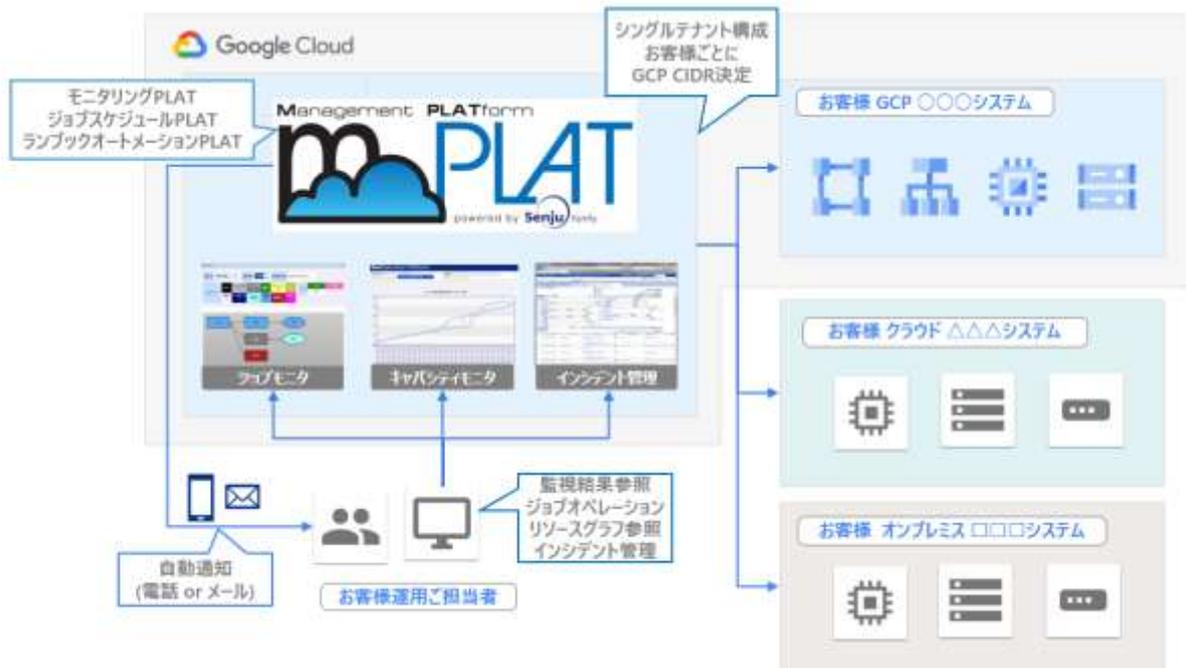
DX (デジタルトランスフォーメーション) への取り組みにおいては、適材適所での柔軟なクラウドサービスの活用が成功のポイントとなります。mPLAT はオンプレミスも含めた、マルチクラウド環境の最適な統合管理をするための有力な武器となります。NRI はコンサルティングやシステム開発に加え、mPLAT を活用したシステム運用の刷新を通じて、お客様の DX への取り組みを支援していきます。

図 1：GCP とオンプレミスの統合運用例



出所：NRI

図 2：GCP 向け mPLAT の提供イメージ



出所：NRI

mPLAT の詳細については、こちらをご参照ください。

<https://senjufamily.nri.co.jp/>

Google Cloud の詳細については、こちらをご参照ください。

<https://cloud.google.com>

Google、Google Cloud、Google Cloud Platform、および GCP は、Google LLC の商標です。

【お知らせに関するお問い合わせ先】

株式会社野村総合研究所 Senju インフォメーションセンター

TEL：0120-736-580 E-mail：senjuinfo@nri.co.jp